

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目) a 企業間の連携

サプライチェーン全体の情報共有と可視化により業務の効率化を行う。

f. BCP/事業継続（取引先の災害時等の事業継続計画策定の助言 等）

災害発生時に迅速な情報共有ができるよう、取引先との間で「緊急連絡網」や「安否確認方法」などを事前に確認し取り決めておくことを助言。

これにより、自社も早期に状況を把握し、対策を講じる。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

○取引先には不当、不合理な依頼をせず、取引価格については、データ（相場）等に基づき合理的に依頼・交渉をする。

○当社が関わるサプライチェーン全体の共存共栄の為、直接の取引先をはじめ、サプライチェーン全体へのパートナーシップ構築宣言の普及を図ります。

2026年1月7日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

株式会社群馬テレビエンタープライズ 代表取締役社長 本多秀之
企 業 名 役職・氏名（代表権を有する者）